



真鶴町長

松本 一彦



明けましておめでと
うございます。
皆様におかれまして
は、明るく希望に満ち
た新春をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。
平素より町政に対し
ましてご理解とご協力を賜り、心より厚く御
礼申し上げます。

町長に再び就任して1年の月日が過ぎまし
た。この間、皆さまから多くの意見を頂きな
がら、信頼回復に向け、綱紀粛正、法令遵守
を徹底して、町政を進めてまいりました。
昨年を振り返りますと、一昨年に引き続き、
新型コロナウイルス感染症への対応に注力し

た1年でした。町では5回目の接種を開始す
ることができました。医療従事者をはじめ、
ご協力をいただいた皆さまに深く感謝を申し
上げます。

さて本年は、昨年から新たな学校づくり庁
内検討会を立ち上げて、より魅力のある教育
活動を展開するためには、どのような教育内
容・方法が大切なのか、どのような教育施設
が望ましいのか、真鶴町の新たな学校づくり
に向け、具体策を練り上げていきます。

また、安全安心のまちづくりは喫緊の課題
でありますが、行政が行うべき備えについて
は、防災計画を更に充実させ、災害発生時の
初動体制から復旧対応及び避難者等への支援
などについて、確認し改善を図って参ります。

町民の皆さんと行政が一体となって、自助、
共助、公助の考えを認識し、更なる防災対策
の強化、安全で安心な真鶴町の実現に向けて
まい進する所存であります。

私がこれから取り組む町政運営には多くの
課題が山積しておりますが、組織や地域の枠
にとられない横断的な連携のもと、町民の
皆さまが、「安心して暮らせる、町の魅力づ
くり」を目指してまいります。

結びに、本年が皆さまにとって、健康で笑
顔に満ちた素晴らしい年となりますことを心
からご祈念いたしますとともに、町政への相
変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げ新
年のご挨拶といたします。

真鶴町議会議員

田中 俊一



明けましておめでと
うございます。
令和5年の新春を迎
え、町議会を代表し、
謹んで新年の御挨拶を
申し上げます。

町民の皆様には、平素より議会活動及び町
政運営に對しまして、多大なる御支援と御協
力を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。
また、コロナ禍が続く中、常に最前線で治療、
対応を行ってくださっている医療従事者など
の皆様には、改めて心からの敬意と感謝を申
し上げます。

さて、昨年は、長引く個人情報流出問題に
加え、また、別の不祥事により町議会議員の
辞職も生じることになりました。町民の皆様
には、いまだに戸惑いと不信感を抱かせる状
況にあること、誠に申し訳ございません。

真鶴町議会は、議員一同、より一層身を引
き締め、公明正大な議会活動を行い、適正な
検査・調査、検討、議論を積み重ね、皆様の
代表機関としての責任を果たすことで信頼回
復に努めてまいります。

令和5年の干支は、兔（うさぎ）です。そ
の跳躍する姿から、「飛躍」や「向上」を象
徴するものと言われております。さらに、本

年9月には関東大震災から100年を迎えま
す。

町を取り巻く諸問題が一刻も早く好転し、
真鶴町が安心・安全で、住みよい町となるよ
う、そして、本年が次の時代に繋がる明るい
年となりますよう、議会としても尽力してま
いります。

本年も、皆様の町政への御支援と深い御理
解、また、議会へのお力添えを切にお願い申
し上げますとともに、皆様にとって最良の年
となりますよう、心よりご祈念申し上げ、年
頭の御挨拶をさせていただきます。

